

NEWS RELEASE (2022年2月10日) 取材依頼

鹿児島大学酒井研究室が大崎町で2月11日より 全6回の多文化共生連続講座を実施

報道機関 各位

平素より本学の報道に関しては大変お世話になっております。

2022年2月11日(金)より、鹿児島大学法文学部地域社会コース酒井研究室(社会教育・多文化共生)が事務局、大崎町教育委員会が後援となり、多文化共生基礎講座を開催します。

大隅半島では外国人技能実習生が増加しており、彼ら・彼女らとの地域での共生は喫緊の課題です。このような現状を踏まえ、大崎町では既に多文化共生に向けた先駆的な取り組みも多数存在します。しかしながら、そうした事例に取り組む地域のキーパーソンとつながる場や、そもそもの異文化理解や多文化共生、日本語教育について学び考える機会は多くありません。そこで、①大隅・大崎町の日本語ボランティアや多文化共生に関心のあるひと同士がつながる、②異文化理解や多文化共生、日本語教育に関する理解を深める、を目的とした連続講座を開催します。なお、初回の2月11日は新型コロナウイルス感染拡大状況に鑑み、zoomでの実施を予定しております。つきましては、本件についてぜひ取材をお願いできたら幸いです。何卒よろしくお願い致します。

【日程】

2月11日(金) 10:00-12:00 zoom (ミーティング ID: 975 1498 3818、パスコード: 757328)

【講座①】大隅半島のグローバル化と未来

【講座②】日本語教育と地域日本語教室の未来

2月23日(水) 10:00-12:00 @マルおおさき (予定)

【講座③】大崎町における多文化共生に向けた取り組み

【講座④】外国人技能実習生が地域に定着することの可能性

3月19日(土) 10:00-12:30 @マルおおさき (予定)

【講座⑤】(仮) 地域日本語教室を進めるためのノウハウと課題

【講座⑥】(仮) 大崎町の多文化共生に向けてできること考えよう

【問い合わせ先】

鹿児島大学法文学部 法経社会学科
地域社会コース 准教授 酒井佑輔
メールアドレス: sakai@life.kagoshima-u.ac.jp
電話: 099-285-7292. 080-1200-3042